



令和7年1月6日 第338号  
〔発行〕(公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部  
支部長 いすゞ自動車株式会社 藤沢工場  
編集 藤沢支部 広報部 会  
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

# 年頭にあたって

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会藤沢支部  
支部長 森 淳美



皆様、新年明けましておめでとう御座います。旧年中につきましては支部活動へ御尽力賜り誠に有難う御座いました。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

昨年は元日夕刻に能登半島地震が発生し甚大な被害を齎した事から年が明け、同年9月にはようやく立ち直ろうとした矢先の被災地の人々を過去に経験したことのない大雨が奥能登を襲いました。あらためましてこの災害の犠牲となられた全ての方々に対し哀悼の意を表し、今でも避難生活を続けておられます皆様方につきまして謹んでお見舞い申し上げますと共に、1日でも早い復興をお祈り申し上げます。

思い起こせば、約2年前までは新型コロナウイルス感染症問題で生活や経済への規制を強いられた影響で街中は閑散とし会話すらさえもままならない状況でした。あれから時は過ぎ規制緩和も行われた事から急激に経済も回復しコロナ以前の状態に戻りました。昨年は1990年以来34年ぶりに1ドル=160円台と大きく円安が進んだ事から海外から多くの観光客が訪れ年末年始も近隣地区である江の島や鎌倉等の観光地では一斉を風靡したバブル時代さながらの賑を見せています。

さて藤沢支部では毎年恒例となりつつあります「安全勉強会」を全国安全週間前の6月末に弊社藤沢工場にて開催致しました。当日は藤沢労働基準監督署殿を筆頭に各方面の監督署の皆様、会員事業場代表の皆様方と共に重筋対策、腰痛対策、転倒防止対策、2023年4月に施行された化学物質リスクアセスメントの実施状況等をご確認頂き多くの

ご質問、意見交換等が行われ大変有意義な勉強会となりました。この模様は協会のホームページにも掲載されておりますので未読の方は是非ご一読願ひ日頃の労働災害防止の一助となれば幸甚です。神奈川県下における労働災害についてですが、昨年7月には3件、8月には5件と県内で死亡災害が立て続けに発生し、特にクレーン作業に関わる死亡災害は3件となりました。

藤沢管内での死亡災害(※)は0件となっておりますが、決して対岸の火事ではなく明日は我が身でありポジティブな緊張感を持って日頃の労働災害防止活動をお願い致します。

本年は第14次労働災害防止計画の2年目になります。神奈川県下における目標は、2027年迄に死亡災害20人以下。労働災害者数は2022年比5%以下となっておりますのでこれを確実に達成するために一人一人が安全に対する意識を高め、日頃の業務に努めて頂きますようお願い致します。

藤沢支部のスローガンは「ゼロ災害 繋げるバトン 広げる輪 未来へ遺そう安全文化」となっております。安全について結束を固め、全員が意識を高く持ちそれを次の世代へ繋ぎ、その文化を持続して行くことが我々の使命です。決して傍観することなく今年もゼロ災害を意識して日頃の業務に勤しみたいと思います。

(※)原稿締め切りの都合上、2024年10月での集計となっております。

結びとなりますが、皆様の益々のご発展・御多幸を祈願して新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ“ご安全に”。

2024・2025年度(公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部スローガン

ゼロ災害 繋げるバトン 広げる輪  
未来へ遺そう安全文化

<スローガン入選作品：いすゞ自動車(株) 藤沢工場 山崎 裕太氏>

# 新年を迎えて

藤沢労働基準監督署

署長 下川 眞 徳



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は神奈川労務安全衛生協会藤沢支部の皆様には、労働基準行政の推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、藤沢労働基準監督署管内で発生した休業4日以上労働災害発生件数は、2024年10月末時点で522件と前年同期と比較すると27件（5.5%）の増加となっています。

労働災害の発生件数は近年増加傾向にあり、一昨年の2023年には神奈川労働局内で発生した休業4日以上の災害件数が8,002件と8,000件を超える事態になっております。事故の内訳を見ますと、特に転倒災害と腰痛災害が著しく増加しています。

転倒災害は、神奈川労働局内では2013年に1,403件であったものが2023年には1,889件と約35%も増加しています。同様に腰痛災害も2013年には960件であったものが2023年には1,672件と約74%も大幅に増加しています。

これらの災害を減少させるために、転倒災害防止対策としては、転倒しにくい環境づくり（段差の解消・見える化、通路や作業場所の床の水等の

拭き取り、整理整頓の徹底等のハード対策）の推進だけでなく、個々の労働者の転倒への対策（転倒等リスクチェックの実施と結果を踏まえた運動プログラムの導入等、骨粗しょう症検診の受診勧奨等のソフト対策）の実施もお願いします。また、腰痛予防対策としては、職場における腰痛予防対策指針（重量物取扱い作業の自動化・省力化、重量物の重量表示等）の取り組みもお願いします。

2025年は第14次労働災害防止計画の3年目になります。この第14次労働災害防止計画は、2023年4月1日から2028年3月31日までの5年間を計画期間とし、死亡災害の5%以上の減少、死傷災害については増加傾向に歯止めをかけ減少させるという目標になっております。

死傷災害を減少させるために、皆様の事業場におかれましても、転倒災害や腰痛災害等の対策への積極的な取り組みをお願いします。

最後になりますが、神奈川労務安全衛生協会藤沢支部と会員事業場の皆様方の益々のご発展と、本年の皆様のご多幸を祈念して年頭のご挨拶とさせていただきます。どうぞ本年もよろしくお願いたします。

## ★事務局からのお知らせ★

<祈祷 公益社団法人神奈川労務安全衛生協会藤沢支部会員事業 安全衛生祈願>

新しい年を迎え、藤沢支部会員事業場で働く全従業員の皆さんの安全と健康を祈念し、藤沢労働基準監督署と合同で、1月10日(金)寒川神社に安全衛生祈願へ参拝に行ってください。

<2024年 無災害事業場表彰制度のご案内 (2024年12月1日配信)>

- ・対象：従業員数が100人未満の事業場・受付期間：2025年1月6日(月)～1月31日(金)
- ・無災害期間：2022年1月1日より2024年12月31日をもって、3年以上無災害を継続。

支部HP <http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

問合わせ TEL 0466-26-1991 メール [fujisawa@roaneikyo.or.jp](mailto:fujisawa@roaneikyo.or.jp)

<令和6年度 経営者セミナー 開催のご案内>

開催日時：令和7年1月23日(木) 14:00～16:45 受付開始13:30～

場 所：Fプレイス藤沢市労働会館ホール

主 催：藤沢労働基準監督署関係団体連絡協議会

後 援：藤沢労働基準監督署



## 安・健・快 雑感

毎年実施する春の健康診断では、事前に食事量をコントロールしているにも関わらず、2次検診にかかっております。そして体重が重いことで腰に負担がかかり、夏季は重度の腰痛に。日々の痛みを和らげることを決意して毎年痩せるべく、あの手この手で体重を下げる努力が実り、一時的に目標体重に到達する秋季。過去経験した腰痛の痛みが和らいだこともありつつ、意志の弱さが災いして朝の日課にしていた体重測定も疎かになり、いつの間にか体重増加の1年周期。今年も同様でした。

現在は巷で有名な24時間活用できる安価なジムに通いました。2回程ですが。時間帯なのか店舗の特性なのか、CMで見かける様な方は少なく、肉体美を見せつけるように、トレーニングマシンに向き合っている方々の傍らで、全身の脂肪を揺らしながらチョコレートだけトレーニングをしています。やはり人目に触れない自宅でのトレーニングが一番良いかなと思い、今では地道なトレーニングをしようと思うも、たまにしか実施していません。来年も同様周期に陥りそうです。そんな私が言うのも何なのですが、安全第一&健康第一を心掛けていきたいものですね。

メルシャン(株) 藤沢工場 横井 健

### 〔当面の支部行事予定〕

第2回 職長能力向上教育	1月21日(火)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第8回 職長教育	1月28日(火)～ 1月29日(水)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第4回 粉じん作業特別教育	1月31日(金)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第2回 有機溶剤業務従事者に対する特別な労働衛生教育	2月6日(木)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
健康づくり研修会	2月13日(木)	会場：藤沢商工会館ミナパーク 6F多目的ホール3
第9回 職長教育	2月19日(水)～ 2月20日(木)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室

### 労働安全衛生法に基づく免許試験を受講予定の皆様へ 受験申請と試験会場が便利になりました

①一部の免許試験は**オンライン**で申請できます  
(他の試験も、今後、オンラインで申請可能となる予定)

②免許試験会場として、**東京都港区**に  
**常設の試験会場**を開設しました



厚生労働大臣指定試験機関  
厚生労働大臣指定登録機関

(公財)安全衛生技術試験協会

協会HP

## 令和6年度 神奈川労務安全衛生大会開催される

令和6年度の神奈川労務安全衛生大会が、崎陽軒本店5階マンダリンにて本年も開催されました。

第1部では、神奈川労務安全衛生協会会長の挨拶に始まり、神奈川労働局長や神奈川県知事、横浜市長、中央労働災害防止協会理事長による祝辞、運営担当を行った協会横浜北支部長による大会宣言などが行われました。

また、表彰として、藤沢支部からは5名の方が労務安全衛生功労賞を受賞されました。これは長年にわたる安全衛生活動への功績が認められたものです。心よりお祝い申し上げます。

続いて第2部では、特別講演として宮古島リヒ

ト法律事務所 弁護士 菅野 朋子氏による「コンプライアンス～知っておくべき法律の基礎知識～」が行われました。企業のコンプライアンスにおいて役に立つ貴重な講演となりました。

モリタ宮田工業(株) 茅ヶ崎工場 石田 朱美

### 藤沢支部の功労賞受賞者（敬称略）

オイレス工業(株) 藤沢事業場	齋藤 恵
レンゴー(株) 湘南工場	新川 逸彦
プレス工業(株) 藤沢工場	坂本 智史
敷島製パン(株) パスコ湘南工場	森田 友唯
アズビル(株) 藤沢テクノセンター	田嶋 直樹

## 第83回 全国産業安全衛生大会開催される

「変わる時代に変わらぬ誓い安全・健康・平和な未来」をテーマに11月13日(水)から15日(金)の3日間、広島県広島市で開催されました。

開会式では、山崎 聡志中災防副会長による開会の辞に始まり、十倉 雅和中災防会長による大会式辞、田中 誠二厚生労働審議官、室伏 広治スポーツ庁長官、玉井 優子広島県副知事、荒神原政司広島市副市長によるご祝辞、開催地の吉永浩之公益社団法人広島県労働基準協会会長によるご挨拶をいただき、続いて、産業安全衛生活動の

表彰式が行われ、その後大会宣言が採択され、第二部では、井内 努厚生労働省労働基準局安全衛生部長による講演「労働安全衛生行政の動向」、Deportare Partners代表/元陸上選手の為末 大氏による特別講演「熟達しつづけるために」が行われ、14日、15日は8会場に分かれ、マネジメントシステム・リスクアセスメント分科会などの10の分科会が行われました。この2日間でセッション、講演、研究発表等は、約200題に及びました。

新明和工業(株) 高松 信英

## 〔編集後記〕

謹んで新年のお慶び申し上げます。

皆様は、どのような新年を迎えておられますでしょうか。

さて、私の自宅がある長野県上田市には八日堂信濃国分寺がございます。

境内には薬師如来を安置する本堂や国宝重要文化財の三重塔をはじめとする堂塔伽藍がそろい、1月7日～8日の縁日にちなんだ「八日堂のお薬師さん」の名で信仰を集めています。

この縁日では、厄除けのお守り「蘇民将来符」(そみんしょうらいふ)や縁起物のだるまを求め人々にぎわいます。

「蘇民将来符」には2種類あり、お寺で用意するものと蘇民講と呼ばれる人達が作る絵蘇民があ

ります。1月7日に蘇民将来符が頒布され、1月8日には七福神の絵入りの絵蘇民が頒布されます。(出典：信濃国分寺ホームページ)

新型コロナウイルスが流行する前の世の中に戻りつつありますが、地震や洪水での被害、世界中での内紛や戦争などが続いています。また、地球温暖化などによる天災が世界中で発生し、多くの犠牲者が出ている事にも皆さんも心を痛める2024年だったかと思えます。

2025年は良い年となるように神社仏閣などにお参りして、厄払いとご自身や家族の無病息災や無事故無災害などを祈願しては如何でしょうか。

最後に、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。デンカ(株) 大船工場 日置 和利